

- 夜空にかがやく星々。
- そのほとんどが、太陽と同じように自分
- でもえている星である。
- そして、その光は、何年も、何万年も昔
- の光であることはごぞんじであろうか。
- 例えば、こと座のベガ。
- 地球から25光年はなれている。
- つまり、今、地球で見えているベガは、
- 25年前のベガなのである。
- これは、とんでもないことなのである。
- ぎやくに考えてみよう。
- 今、いっしゅんでベガにワープしたとす
- る。そして、ベガから望遠鏡で地球を見
- たとする。
- ベガから見た、地球も25年前なのだ。
- ベガから地球を見ると、25年前の私、
- 4才の私がそこにはいるのである。
- さらにさらに、
- 地球から一億光年はなれてみよう。
- そこから地球を見ると、何が見えるか。
- そう、一億年前の地球が見えるのである
- そこから見た、地球には、きょうりゆう
- がいるのである。
- はなれた分だけかこが見える。
- そんな宇宙に私はロマンを感じる。

問い 1 夜空にかがやく星々、そのほとんどは  
ある。 ) と同じように自分でかがやく星で  
か 問い 2 筆者は宇宙の何にロマンを感じている  
)